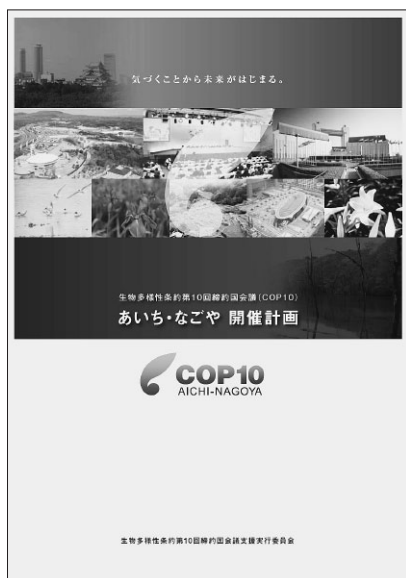


COP10を住民参加で 情報提供と住民との連携



大村 文俊 議員



COP10あいち・なごや開催計画
(COP10支援実行委員会作成)

Q

生物の多様性の
保全、持続可能な
利用、自然や環境問題
を考えるよい機会であ
るCOP10（生物多様
性条約第10回締約国会
議）への取り組みを伺
う。

- ① COP10に向けた今
までの取り組みは。
- ② 10月に開催されるイ
ベントへの取り組みは。
- ③ ほたるサミットの実
施内容は。
- ④ 住民参加の推進は。

A

① ホタルの分布調査
や高根湿地の保全など
動植物の保護に努めてい
ます。

② ホタル体験型展示、高根
湿地パネル展示など環境保
全について情報の発信を行
います。

③ 東部小学校児童によるオ
ープニングイベントや参加
市町の首長による意見交換、
またCOP10関連事業とし
て記念講演会を予定してい
ます。

④ 情報提供をするとともに
住民の方々と連携を図りな
がら環境保全に努めます。

阿久比駅にエレベータ設置を 国の施策が決まったら検討

Q

高齢化社会や障
がい者福祉対応を
考えて、名鉄阿久比駅
へのエレベータ設置へ
の取り組みを伺う。

- ① 今まで名鉄に対する
要望内容及び対応は。
- ② 河和線各駅での状況
及びバリアフリー新法
の乗降客数5,000
人基準をどのように捉
え、対応していくのか。
- ③ 現状の説明は。
- ④ 特急停車・陽なたの
丘住宅販売の今が、要
望のよいタイミングと
考えるがいかがか。

A

① 平成18年度からエレベ
ータ設置の要望をしていま
す。今後とも、名鉄に早期事業
化の要望をしていきます。

② 乗降客数5,000人以上の
駅は、平成22年までにバリアフ
リー化を進めています。また、
国の施策の中で事業化ができる
よう名鉄に要望していきます。
③ 国の基準に当てはまらないた
め、事業化には至っていません。
バリアフリー化には多額の費用
が掛かりますので、国の補助制
度により早期事業化を図ってい
きます。
④ 国の施策が決まりましたら名
鉄と協議し、設置に向けて検討
していきます。



阿久比駅地下通路